

2015年8月24日
株式会社みずほフィナンシャルグループ

東京国際空港（羽田空港）国内線旅客ターミナル ボーディングブリッジ壁面 へのオリンピック・パラリンピック競技デザイン看板の掲出

株式会社みずほフィナンシャルグループ（執行役社長：佐藤 康博）は、「東京 2020 ゴールド銀行パートナー」として、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会（以下、「東京 2020」）と日本選手団の応援、およびオリンピック・パラリンピック競技種目の認知向上を目的に、このたび、東京国際空港（羽田空港）国内線旅客ターミナル（第1旅客ターミナル、第2旅客ターミナル）内のボーディングブリッジ壁面へ、オリンピック・パラリンピック競技種目をデザインした看板を掲出していきます。

具体的には、東京 2020 で予定されているオリンピック 28 競技、パラリンピック 22 競技について、ボーディングブリッジ壁面 1 面に 1 競技ずつ看板を掲出します。看板のデザインには、墨絵イラストレーターの茂本ヒデキチ氏による墨絵デザインを起用し、和のイメージで躍動感、高揚感とともにダイナミックに描いています。看板の掲出は全 81 面になりますが、2015 年 9 月末に設置を完了する予定です。

「東京 2020」の成功に向け、空の玄関口である東京国際空港において、国民の皆さまとともにオールジャパンで大会を盛り上げてまいります。



以 上